

**令和6年度（2024年度）**

# **学生募集要項**

## **《総合型選抜》**

<b>生物資源学部</b>	<b>生物資源学科</b>
	<b>創造農学科</b>
<b>海洋生物資源学部</b>	<b>海洋生物資源学科</b>
	<b>先端増養殖科学科</b>

**出願期間 令和5年10月2日（月）～10月10日（火）**

**選抜期日 第1段階選抜 書類選考**

**第2段階選抜 令和5年11月19日（日）**



**福井県立大学**

Fukui Prefectural University

# 目 次

入学者受入方針	1
<b>I 入学者選抜要項</b>	
1 募集人員	6
2 出願資格	6
3 選抜方法	8
4 配点	11
5 出願手続	11
6 合格発表	21
7 成績の開示	21
8 その他の注意事項	22
<b>II 入学手続、初年度納付金等</b>	
1 入学手続	22
2 初年度納付金	23
3 その他	24
<b>III 個人情報の取扱いについて</b>	25

# 入 学 者 受 入 方 針

## 【大学の理念・目的】

福井県立大学は、時代の発展に即応した学術文化の高度化を推進する拠点として、真理探究の精神、広い視野と豊かな創造力、高度で専門的な知識・技術を有する有為な人材を養成するとともに、先進的な科学の研究および技術の開発を行い、学術情報を地域社会へ開放することにより、福井県はもとより、わが国の産業と文化の発展に寄与することを目的とし、もって人類の永続的福祉の向上に貢献することを使命としています。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げています。

- ① 新しい時代にふさわしい魅力ある大学
- ② 特色ある教育・研究を行う個性ある大学
- ③ 地域社会と連携した開かれた大学

## 【教育目標】

- ① 学問への関心を引き出すとともに、全人的教養を身につけ、自立した個人として成長できる能力を養う。
- ② 科学の飛躍的発展に対応できる高度な知識や技術とともに、専門職にふさわしい態度を身につけ、社会のニーズに対応できる能力を養う。
- ③ 少人数教育の特色を活かし、思考力・判断力・表現力・創造力・コミュニケーション力などを併せ持った総合的人間力を身につけ、社会・個人との豊かな関わりを持つことができる能力を養う。
- ④ 国際化、情報化、少子高齢化などの時代の変化を踏まえ、生命と環境、経済・社会、医療福祉の問題など新たな課題に取り組む能力を養う。
- ⑤ 自ら学問を探求する態度を身につけ、個性ある研究が行える能力を養う。
- ⑥ 地域社会との連携を深め、地域住民と協働した社会づくりに貢献できる態度を養う。

## 生物資源学部

### 【理念・目的】

生物資源学部は、生物資源にかかわる諸領域において以下の教育研究活動を推進することにより、地域社会、日本、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献します。

この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げます。

- ① 時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進と、それに寄与できる人材の育成
- ② 自主的な真理探究の精神、広い視野および豊かな創造力を有し、基礎的および専門的な知識と技術を備えた実践力ある人材の育成
- ③ 学術情報の地域社会への開放

### 【教育目標】

責任ある社会人として必要な教養と倫理観を身につけるとともに、価値観のゆらぐ現代社会において変化するものとしなないものを見極め、現象の本質に科学的に迫り、生物資源にかかわる諸問題、特に持続可能な社会の構築に関して、最新の専門知識と先端技術を用い適切な対処ができる能力を養います。

## 生物資源学科

地域社会はもとより世界の人々の将来にわたる幸せのため、社会の多様な場で困難を解決しその真の発展を図れる、意欲・能力・創造性そして寛容さを備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

- ① 科学・技術が自然や社会に与える影響を多面的に考え、生物資源の利用に当たって、責任ある方向付けに必要な基礎的素養を身につける。
- ② 生命科学の幅広い理解と応用のための基礎として、数学、自然科学の知識および情報技術を身につける。
- ③ 生物資源の資源採取・加工・利用や自然界の保全に関する専門知識ならびにそれを応用する上で必要な知識を身につける。
- ④ 急速に変化する生命科学とそれにかかわる技術に対応するために必要な情報収集能力を身につけるとともに、自らの考えを論理的に表現し議論するための対話能力と文章作成能力を身につける。
- ⑤ 生命科学に関する技術的な課題を、安全や環境に配慮するなど、限られた条件の下で設計・解決する能力を身につける。また、課題解決に向けて、互いに協力して仕事をする能力を身につける。

## 創造農学科

「食と農と環境」に関連する広範囲な分野で中心的に活躍するための知識と技術と経験を備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

- ① 食用作物、園芸作物、飼料作物、家畜など、多様な農林畜産物に関する農学的知識を身につけ、農業生産に関する広範囲な実践的素養を体得する。
- ② 農林畜産物の生産・利用法・加工・商品開発やマーケティング等の分野における最先端の技術を学び、次世代展開を図るために必要な知識と技術を身につける。
- ③ 食と農と人（文化、芸術、福祉）を取り巻く環境について、地域や日本、世界の状況を知り、特に地域においては、その保全や修復の実践を通して学び、持続可能な環境や地域社会の構築に向けて行動するために必要な知識と技術を身につける。
- ④ 必要な情報収集能力を身につけるとともに、自らの考えを論理的に表現し議論するための対話能力と文章作成能力を身につける。
- ⑤ 技術的な課題を自ら見出し、安全や環境に配慮するなど、限られた条件の下で設計・解決する能力を身につける。また、課題解決に向けて、互いに協力して仕事をする能力を身につける。

### 【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

生物資源学部の教育目標に従い、求める学生像や、大学入学までに身につけておくべき教科と科目に関して、次のように定めます。

#### 生物資源学科

微生物から高等動植物まで多様な生物に興味と関心を持ち、分子から生物、さらに生態系にまで及ぶ広範な対象を取り扱う科学分野の勉学に強い意欲を持って取り組むことができる学生、生物資源にかかわる知識と技術をもとに、地域社会、日本、世界の人々の幸せのために将来働く意欲と希望を持った学生を求めます。

生物資源学を大学で学ぶためには、高等学校等において、国語、英語、数学、生物、化学の基礎学力の習得が必要です。

#### 創造農学科

「食と農と環境」に興味と関心を持つとともに、これに関連する様々な体験をしたいという意志があり、将来、関連する分野で活躍しようという意欲と希望を持つ学生を求めます。

創造農学科で学ぶためには、高等学校等における幅広い基礎学力が必要です。さらに、自分の考えを自分の言葉で表現でき、他者と適切にコミュニケーションがとれるよう努力することが重要です。

## 海洋生物資源学部

### 【理念・目的】

海洋生物資源学部は、海洋生物資源にかかわる諸領域での教育・研究活動を通じて、時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進、自主的な真理探究の精神と広い視野および豊かな創造力を有し専門的な知識と技術を備えた実践力ある人材の育成、および地域社会への学術情報開放の推進を目的としています。これにより、地域社会、日本および環日本海地域はもとより、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献することを目指しています。

### 【教育目標】

教育目的を達成するために身につけるべき具体的能力を、教育目標として次に掲げます。

#### 海洋生物資源学科

- ① 海洋生物資源にかかわる技術者として、幅広い視野を持ち、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果および倫理的責任を理解して行動する。
- ② 海洋生物資源学の基礎となる数学、自然科学、および外国語で議論するために必要な基礎的語学力を継続的に学修し、論理的に思考する。
- ③ 海洋環境の保全および海洋生物資源の育成と利用にかかわる基礎的・専門的知識を身につけ、海洋生物資源の持続的利用に関する問題の解決に応用する。
- ④ 海洋生物資源の持続的利用に関する課題を解決するために、計画を作成して実践し、その成果を論理的に取りまとめて検証し、口頭で発表するとともに、積極的に議論する。
- ⑤ 他者と協働して海洋生物資源にかかわる問題を解決するために、自己のなすべき行動と他者のとるべき行動を的確に判断し、相互に意思疎通を図りながら行動する。

#### 先端増養殖科学科

- ① 水産増養殖にかかわる技術者として、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果、および倫理的責任を理解して行動する。
- ② 魚介類や藻類などの生産・育成の分野における基礎から最先端に至る知識と技術を学び、それらを実践的に応用する。
- ③ 地域産業の発展と国際化のための戦略、経営管理手法、および国際的な社会貢献に関する知識と技術を身につけ、海洋関連産業（養殖・商品開発・流通販売など）の起業やマネジメントなどの実践的な行動に発展させる。
- ④ 社会的背景を理解して水産増養殖にかかわる課題を設定し、解決のための計画を立案して実践する。
- ⑤ 課題解決に向けて、他者と相互に意思疎通を図りながら行動し、成果をまとめて文章および口頭で論理的にわかりやすく発表する。

### 【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、海洋生物資源学部は次のような学生の入学を求めています。

- ① 海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に強い関心を持ち、科学・技術を通してその解決に貢献する意欲を有する学生
- ② 海洋生物資源学を学ぶために必要となる理科、数学および英語などの基礎学力を有し、自主的な学習習慣を身につけている学生
- ③ 他者と協力しながら学ぶためのコミュニケーション能力を身につけている学生

## I 入学者選抜要項

本学では、入学者選抜の多様化の一環として、特定の分野について学びたいという強い意志があり、将来その分野で活躍しようという強い意欲と希望を持つ学生を受け入れるため、本人の熱意、能力、適性などを重視した選抜を次のとおり実施します。

### 1 募集人員

学 部	学 科	入学定員	左のうち総合型 選抜募集人員
生物資源学部	生物資源学科	45名	3名
	創造農学科	25名	5名
海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	50名	5名
	先端増養殖科学科	30名	6名

注1 総合型選抜の選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。入学手続き者が募集人員に満たない場合は、一般選抜前期日程の募集人員に不足した人数を加えます。なお、生物資源学科においては、一般選抜前期日程《試験A》区分の募集人員に不足した人数を加えます。

注2 海洋生物資源学部先端増養殖科学科の募集人員には、地域枠（2名）を含みます。（内容と出願資格は次項参照）なお、地域枠による合格者が2名を下回る場合があります。

### 2 出 願 資 格

合格した場合には必ず入学することを確約できる者であり、かつ、出願する学科の項の要件に該当するもの

（注1）大学入学共通テストを受ける必要はありません。

（注2）本学の学校推薦型選抜との併願はできません。

#### （1）生物資源学部生物資源学科

次に掲げる①および②のいずれにも該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者で、高等学校等において、数学、理科、情報など自然科学分野の課題研究や探究活動または自由研究を行ったもの※

※ 課題研究や探究活動とは、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）による研究に限らず、課題探究授業による資料調査なども含みます。また、部活動（科学部、生物部等）での調査も含みます。



(注) 福井県外の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または卒業見込みの者については、本人または保護者が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有している者に限ります。

- ② 分子から生物、さらに生態系にまで及ぶ広範な対象を取り扱う科学分野の勉学に強い意欲を持ち、生物資源にかかわる知識と技術をもとに、地域社会、日本、世界の人々の幸せのために将来働く意欲と希望を持つ者

## (2) 生物資源学部創造農学科

次に掲げる①または②のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者で、農業関連産業、食品関連産業、農林水産行政機関等の次世代の「農」に携わる者として活躍する強い意欲を持つもの
- ② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、農業関連産業、食品関連産業、農林水産行政機関等の次世代の「農」に携わる者として活躍する強い意欲を持つもの

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により「個別の入学資格審査」を受けて出願する者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、入学試験本部（入試企画室）までお問い合わせください。

## (3) 海洋生物資源学部海洋生物資源学科

次に掲げる①および②のいずれにも該当する者

- ① 海洋を中心とした水圏の生物および環境とその利用に関連する学問領域に強い関心を持ち、科学と技術を通じて海洋生物資源に関わる様々な問題の解決や、食品加工や素材開発等の応用に貢献する意欲を持つ者
- ② 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者で、高等学校もしくは中等教育学校において、高等学校学習指導要領（平成21年文部科学省告示第34号）の「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうちから合計3科目以上履修したものもしくは履修しているものまたは「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」のうち1科目以上を履修したものもしくは履修しているもの

## (4) 海洋生物資源学部先端増養殖科学科

次に掲げる①または②のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者で、養殖生産、ICTを活用したスマート養殖技術の開発、商品開発、流通・販売などの水産ビジネス分野、生命科学や情報科学等の試験研究分野、国内のみならず国際的な農林水産行政分野で「水産増養殖」に携わるものとして活躍したいという強い意欲を持つもの

- ② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、養殖生産、ICTを活用したスマート養殖技術の開発、商品開発、流通・販売などの水産ビジネス分野、生命科学や情報科学等の試験研究分野、国内のみならず国際的な農林水産行政分野で「水産増養殖」に携わるものとして活躍したいという強い意欲を持つもの

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により「個別の入学資格審査」を受けて出願する者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、入学試験本部(入試企画室)までお問い合わせください。

#### <地域枠>

海洋生物資源学部先端増養殖科学科に地域枠を設定します。

地域枠とは、水圏生物の増養殖の課題に強い関心があり、福井県内での増養殖関係の就業や起業、地域経済の活性化に貢献しようとする意欲を持つ学生の確保を目的として、総合型選抜において福井県内の志願者を合格させる人数枠です。

海洋生物資源学部先端増養殖科学科の地域枠に出願できるのは、福井県内の者です。地域枠への出願者については、一般枠(地域枠以外をいう)を併願したものとして取り扱います。

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

イ 令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者

### 3 選 抜 方 法

#### 2段階選抜の実施

志願者数が募集人員に対して、各学科の定めた倍率を超えた場合に、第1段階選抜を実施することがあります。

#### (1) 生物資源学部生物資源学科

##### ① 第1段階選抜

生物資源学科は、志願者数が募集定員の5倍を超えた場合に、以下の出願書類により熱意と適性を評価し、第1段階選抜を実施することがあります。

- ・自己推薦書(本学様式、500字程度)

これまでの探究活動に対する思いと大学入学以降の研究に対する熱意について作文してください。

- ・研究成果概要(本学様式、A4 2ページ)

高等学校等において、その在籍期間中に自ら、又はグループで行った数学、理科、情報などの科学分野に関連した研究について、動機や成果を示す書類を作成してください。研究の動機・目的、材料と方法、結果、考察、参考文献の項目に分けてわかりやすく作成してください。必要に応じて図表を用いてもよいです。

本試験では、特に、活動の過程における創意工夫、得られた結果に客観的な考察をして課題を解決しようとする能力を評価します。

## ② 第2段階選抜

出願書類（調査書を含む）、プレゼンテーションおよび面接の内容を総合して評価します。

提出した研究成果概要に記載された課題研究や探究活動または自由研究の内容について5分程度でプレゼンテーションし、続けて質疑応答（5分）を行います。また、プレゼンテーションとは別に面接員による面接を行います。面接では、大学での学業への意欲と大学で学んだことを将来どのように活用して社会貢献したいかを確認します。

### <発表の方法>

パワーポイント形式やPDF形式等のプレゼンテーションファイルを作成し、ノートパソコンにファイルを保存して持参してください(\*)。大学で用意した液晶プロジェクタにノートパソコンを接続してプレゼンテーションを行います。液晶プロジェクタはアナログRGBもしくはHDMIが接続できます。接続可能なノートパソコンを持参してください。また、機材トラブルに備えて、プレゼンテーションファイルを別途USBメモリに保存して持参してください。

発表時間は5分程度、その後質疑応答を5分間行います。

\*インターネットの接続ができなくてもファイルを開けられる状態にしてください。

(注) 提出書類における剽窃・盗用の有無は厳正に審査されます。剽窃・盗用が判明した場合は不正行為とみなされ不合格となります。

## (2) 生物資源学部創造農学科

### ① 第1段階選抜

創造農学科は、志願者数が募集定員の4倍を超えた場合に、以下の出願書類により熱意と適性を評価し、第1段階選抜を実施することがあります。

- ・自己推薦書（本学様式）
- ・調査書（学習成績の状況等により本学科への適性を判断するため使用）

### ② 第2段階選抜

プレゼンテーションおよび面接の成績ならびに自己推薦書および調査書の内容を総合して行います。自己推薦書に基づき、3分以内のプレゼンテーションを行ってください。その後、面接員による面接を実施します。

知識、独創力、行動力、表現力、協調性ならびにコミュニケーション能力等を評価します。プレゼンテーションおよび面接では、発表原稿等、手持ち資料の持ち込みは認めません。

## (3) 海洋生物資源学部海洋生物資源学科

### ① 第1段階選抜

海洋生物資源学科は、志願者数が募集定員の3倍を超えた場合に、以下の出願書類により熱意と適性を評価し、第1段階選抜を実施することがあります。

- ・自己推薦書（本学様式）
- ・調査書（学習成績の状況等により本学科への適性を判断するため使用）

## ② 第2段階選抜

プレゼンテーションおよび面接の成績ならびに自己推薦書および調査書の内容を総合して行います。自己推薦書に基づき、5分間程度のプレゼンテーションを行ってください。その後、面接員による面接を行います。

知識、独創力、行動力、表現力、協調性ならびにコミュニケーション能力等を評価します。プレゼンテーションおよび面接では、発表原稿等、手持ち資料の持ち込みは認めません。

## (4) 海洋生物資源学部先端増養殖科学科

### ① 第1段階選抜

先端増養殖科学科は、志願者数が募集定員の3倍を超えた場合に、以下の出願書類により熱意と適性を評価し、第1段階選抜を実施することがあります。

- ・自己推薦書（本学様式）
- ・調査書（学習成績の状況等により本学科への適性を判断するため使用）

### ② 第2段階選抜

プレゼンテーションおよび面接の成績ならびに自己推薦書および調査書の内容を総合して行います。自己アピール文と校内・校外の活動の内容に基づき、5分間程度のプレゼンテーションを行ってください。つづけて、それに関する質疑応答を行います。その後、面接員による面接を実施します。

知識、独創力、行動力、表現力、協調性ならびにコミュニケーション能力等と将来性を評価します。プレゼンテーションおよび面接では、発表原稿等、手持ち資料の持ち込みは認めません。

## 【共通事項】

### (1) 選抜期日・時間割

選 抜 期 日	時 間 割	
令和5年11月19日（日）	プレゼンテーション および面接	8：30 ～ 17：30

- (注) 1 面接では、各学科で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。  
2 集合時刻、面接時刻につきましては、別途通知します。

### (2) 試験会場

福井県立大学永平寺キャンパス 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

### (3) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、指定された集合時刻までに、決められた受験者控室に集合し、待機してください。
- ② 面接開始時刻に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ③ **当日は、受験票を必ず持参してください。**
- ④ 当日、受験票を忘れた方は、速やかに試験会場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続、成績開示の際に必要となります**ので、試験後も大切に保管してください。
- ⑤ 携帯電話等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等

に入れておいてください。また、携帯電話等を時計代わりに使用することはできません。待機時間および試験時間中に携帯電話等を操作した場合、「不正行為」とみなされ、「不合格」となる可能性がありますので注意してください。

- ⑥ 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、この入学者選抜試験におけるすべての成績を無効とします。
- ⑦ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為や危険な行為はしないでください。
- ⑧ 試験会場では昼食の販売を行いませんので、必要に応じて弁当を持参してください。また、試験会場においては、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑨ 事前に試験会場の下見ができますが、建物内には立ち入らないでください。
- ⑩ インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- ⑪ 試験当日は、試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯がありますので、上着など温かい服装を持参してください。
- ⑫ その他必要が生じた場合には、インターネット出願時に登録した**志願者のメールアドレス**へ通知します。

#### 4 配 点

##### 【生物資源学部生物資源学科】

研究成果概要	自己推薦書	面接（プレゼンテーションを含む）	調査書	合 計
200	100	200	100	600

##### 【生物資源学部創造農学科】

面 接 (プレゼンテーションを含む)	出 願 書 類	合 計
300	300	600

##### 【海洋生物資源学部海洋生物資源学科】

面 接 (プレゼンテーションを含む)	出 願 書 類	合 計
200	200	400

##### 【海洋生物資源学部先端増養殖科学科】

プレゼンテーション	面 接	出 願 書 類	合 計
200	200	200	600

#### 5 出 願 手 続

出願手続は、インターネットを利用したインターネット出願のみとなります。出願期間

中にインターネット出願の登録と入学検定料の支払を済ませ、かつ、出願書類が本学に到着していなければなりません。出願手続の流れについては、本要項15ページの「インターネット出願の流れ」をご参照ください。

インターネット出願サイトへは、本学ホームページ【<https://www.fpu.ac.jp>】からアクセスできます。

### (1) 出願期間

令和5年10月2日(月)～10月10日(火)(当日消印有効)

インターネット出願の登録と入学検定料の支払は、令和5年9月25日(月)9時から可能です。

### (2) 出願方法

出願書類を市販の角型2号封筒(240mm×332mm)に封入し、インターネット出願サイトから印刷した宛名シートを貼り、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により提出してください。直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。土曜日、日曜日、祝日は受け付けません。

### (3) 出 願 先

福井県立大学入学試験本部(入試企画室)

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

### (4) 出願書類

#### ①インターネット出願サイトから印刷するもの

出 願 書 類 等	留 意 事 項 等
志願票	出願においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。インターネット出願サイトから <b>A4サイズでカラー印刷</b> してください。検定料の支払い後に、印刷が可能となります。 受験番号欄は <b>空欄のまま提出</b> してください。
写真票	インターネット出願サイトから <b>A4サイズでカラー印刷</b> してください。検定料の支払い後に、印刷が可能となります。 受験番号欄は <b>空欄のまま提出</b> してください。 インターネット出願サイトでアップロードする顔写真データは、カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景のもの・出願前3か月以内に単身で撮影した2MBまでのjpgまたはpng形式のデータを使用してください。
宛名シート	インターネット出願サイトから <b>A4サイズでカラー印刷</b> してください。市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。

②その他必要な出願書類

出 願 書 類 等	留 意 事 項 等
自己推薦書	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで片面印刷し、自筆で記入してください。 受験番号欄は<b>空欄のまま提出</b>してください。</p>
研究成果概要 (※生物資源学部生物資源学科に出願する場合のみ)	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで片面印刷し、自筆で記入してください。パソコン等を使用して図等を作成する場合は、別紙に印刷したものを研究成果概要に貼付してください。 受験番号欄は<b>空欄のまま提出</b>してください。</p>
調査書	<p>出身高等学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。(日本産業規格A4判の上質紙とし、表裏両面を使って作成し、<b>複数枚になる場合はクリップで留めて</b>ください。)</p> <p>なお、高等専門学校第3学年修了者および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学大臣所定の様式に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者および高等学校卒業程度認定試験合格者(廃止前の大学入学資格検定試験合格者を含みます。)については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。なお、成績証明書中、免除科目のある者は、当該科目を履修した学校長が作成した成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>記録保存期間を過ぎている場合および廃校・被災その他の理由で、調査書が発行されない場合は、成績証明書・単位修得証明書・成績通信簿等の成績を証明する書類および卒業証明書を提出してください。</p> <p>高等学校卒業程度認定試験および大学入試資格検定試験の合格者は、合格成績証明書を提出してください。</p> <p>成績通信簿(原本)を提出する場合は、後日お返ししますので、切手(書留料金)を貼付した郵便番号・住所・氏名を記入済みの返信用封筒を同封してください(返信用封筒は市販のもので結構です)。</p> <p>なお、上記書類を提出できない者は、事前に福井県立大学入学試験本部(入試企画室)まで連絡してください。</p>



<p>大学入学資格認定書</p>	<p>7ページ生物資源学部創造農学科の出願資格の②または8ページ海洋生物資源学部先端増養殖科学科の出願資格の②に該当する者で事前に資格審査を受け本学の入試資格が認められたものは、交付された「福井県立大学入学資格認定書」を提出してください。</p>
<p>住民票等 (※福井県外の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または卒業見込みの者が、生物資源学部生物資源学科に出願する場合のみ)</p>	<p>本人または保護者が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有している者であることを確認するために使用します。</p> <p>ア 志願者本人が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する場合は、<u>志願者本人の住民票</u>を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願前2カ月以内に交付されたもの</li> <li>・任意事項の記載は必要ありません</li> </ul> <p>&lt;任意記載事項の例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯主の氏名および世帯主との続柄</li> <li>・戸籍</li> <li>・住民票コード</li> <li>・マイナンバー（個人番号）</li> </ul> <p>イ 保護者が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する場合は、保護者の住民票および志願者本人との続柄を証明する書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民票等は出願前2カ月以内に交付されたもの</li> <li>・任意事項の記載は必要ありません（任意記載事項の例は上記アを参照）</li> <li>・保護者が1親等の親族ではない場合、出願前にご相談ください。</li> </ul>
<p>住民票等 (※海洋生物資源学部先端増養殖科学科における地域枠に出願する場合のみ)</p>	<p>「福井県内の者」（8ページの出願資格を参照）であることを確認するために使用します。</p> <p>ア 志願者本人が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する場合は、<u>志願者本人の住民票</u>を提出してください。</p> <p>イ 志願者本人ではなく1親等の親族が令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する場合は、その親族の住民票および志願者本人との続柄を証明する書類を提出してください。</p> <p>※住民票等は出願前2カ月以内に交付されたもの ※任意事項の記載は必要ありません</p> <p>&lt;任意記載事項の例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯主の氏名および世帯主との続柄</li> <li>・戸籍</li> <li>・住民票コード</li> <li>・マイナンバー（個人番号）</li> </ul>



## (5) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



**STEP**  
**1**

### 事前準備

- 顔写真データはSTEP4で使用します。
- 調査書、大学入学共通テスト成績請求票(一般選抜のみ)などはSTEP6で使用します。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)  
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票(一般選抜のみ)など

**STEP**  
**2**

### インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/fpu/>

または、  
大学ホームページ ▶ <https://www.fpu.ac.jp/>  
からアクセス

**STEP**  
**3**

### マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

⑨登録完了となります。  
マイページへ をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたらマイページ登録は完了です。  
※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

## STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の出願手続きを行う ボタンから登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード  
写真選択へ ボタンをクリックし写真を選択します。

⑤個人情報(氏名・住所等)の入力

⑥出願内容の確認  
志願票(サンプル) ボタンをクリックすると志願票が確認できます。

⑦申込登録完了  
引き続き支払う ボタンをクリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF(イメージ)  
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合
払込票番号 メモ(13桁)	お客様番号 メモ(11桁)
	確認番号 メモ(6桁)
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	収納機関番号 58021 ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。
オンライン決済 番号メモ(11桁)	収納機関番号 (5桁)

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

**!** 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。  
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

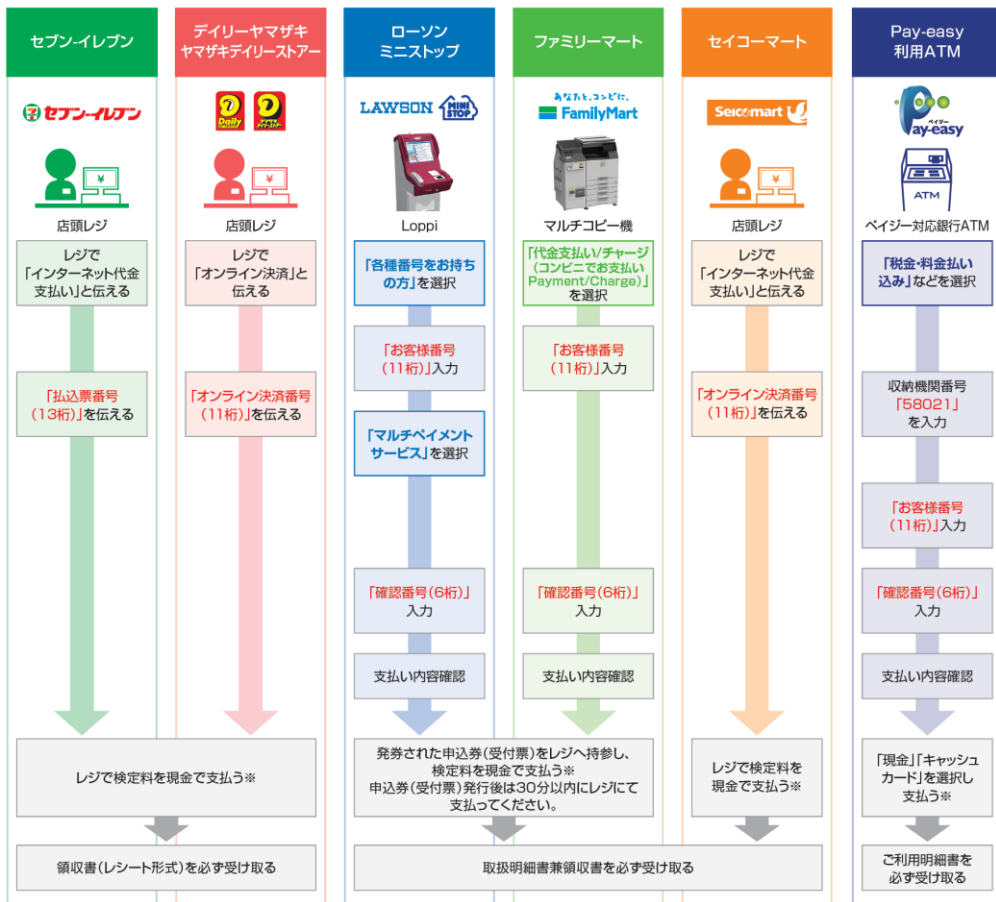


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP


## 6

## 必要書類の印刷と提出


登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて提出してください。※出願期間にご注意ください。


必要書類

志願票  


+



調査書  
  
※開封無効

+

写真票  


●自己推薦書 ●住民票 など  
※出願書類の詳細は学生募集要項「出願書類」を確認してください。

送付先 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
福井県立大学  
入学試験本部(入試企画室) 行

宛名シート

## 「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・必要書類は返却しません。

## 〈出願完了〉

出願時の  
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を提出して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

## STEP

## 7

## 受験票の印刷

本学で出願を確認後、受験票等発行日以降にインターネット出願サイトのマイページから印刷ができるようになります。必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら本学ホームページでお知らせするとともに、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

## (6) 検定料の支払方法

- ① 検定料 17,000円
- ② 支払方法

検定料の支払いは、令和5年9月25日（月）9時から可能です。

検定料の支払いは、16ページのSTEP4の出願内容の登録完了後に行います。本学のインターネット出願サイトから出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、17ページのSTEP5の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

支払済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ・ 検定料を支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった、または出願が受理されなかった）場合
- ・ 検定料を誤って二重に支払った場合
- ・ 第1段階選抜で不合格となった場合（検定料のうち、13,000円を返還）

### 《返還請求の方法》

検定料返還請求書を福井県立大学財務課まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【<https://www.fpu.ac.jp>】をご覧ください。

福井県立大学財務課

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000（内線1058）

## (7) 受験票の印刷

- ① 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、本学ホームページでお知らせするとともにインターネット出願時に登録した**志願者のメールアドレス**へ通知します。

**受験票等発行日 令和5年10月19日（木）予定**

受験票印刷可能日は予定のため、変更になる可能性があります。

- ② インターネット出願サイトのマイページにログインします。ページにログインするには【メールアドレス・パスワード】が必要になります。
- ③ ログイン後、受験票をダウンロードしてください。**受験票は、必ずA4用紙に片面印刷して、試験当日に持参**してください。

### 《注意事項》

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、福井県立大学入学試験実施本部（入試企画室）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- ② 受験票等発行の通知メールが届かない場合でも、本学ホームページで受験票等が印刷可能になったことを確認して、インターネット出願サイトにログインし受験票および受験上の注意事項を印刷してください。



- ③ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

#### (8) 障害を有する入学志願者との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願の前にあらかじめ福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡し、相談してください。

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

- ① 相談の時期 令和5年9月25日（月）まで
- ② 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等必要書類を添付したものを提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。
- ③ 連絡先 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）  
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
TEL 0776-68-8297  
FAX 0776-61-6012

#### (9) 出願手続上の注意事項

- ① 本学に出願できるのは、1つの学科のみです。また、本学の学校推薦型選抜との併願は認めません。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、出願の際に十分確認してください。また、郵送の場合は、出願期間最終日までの消印があるものに限って有効とします。
- ③ 入学許可の後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願受付後には、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡してください。
- ⑤ 一度受付をした出願書類は、理由のいかんを問わず返却しません。

#### ◇不測の事態が発生した場合の諸連絡◇

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレス <https://www.fpu.ac.jp>
- ・連絡窓口 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）  
TEL 0776-68-8297

## 6 合格発表

### (1) 発表期日

#### 第1段階選抜の合格発表

令和5年10月23日(月) 午前10時

※第1段階選抜は、志願者数が募集人員に対して、各学科の定めた倍率を超えた場合に実施することがあります。第1段階選抜の実施の有無については、令和5年10月19日(木)に本学ホームページに掲載する予定です。

#### 最終合格発表

令和5年12月1日(金) 午前10時

### (2) 発表方法

合格者に対して合格通知書を送付します。

また、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。ホームページのアドレスは、【<https://www.fpu.ac.jp>】です。ただし、これは参考情報ですので、合否の確認は合格者に送付する合格通知書で行ってください。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 7 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績(調査書を含みます。)を開示します。希望者は、次により申し込んでください。

### (1) 令和6年度入学試験成績開示の申込期間

令和6年4月23日(火)から令和6年5月22日(水)まで

(2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申込先 福井県立大学入学試験本部(入試企画室)

### (4) 申込方法

#### 【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

#### 【郵便での申込】

・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付(受験票も返却)します。

- 1 所定の「入学試験成績開示申込書」
- 2 受験票(本人確認のため使用・コピー不可)
- 3 返信用封筒

ア 返信用封筒の大きさは、長型3号を使用してください。

イ 返信用封筒には、郵便番号、住所、あて名を記載し、切手564円分を貼り付けてください。

## (5) 開示の内容

- ① 個人成績 面接（プレゼンテーションを含む）、出願書類等ごとの点数および総合点
- ② 個人の調査書（「指導上参考となる諸事項」欄および「備考」欄を除く。）

## (6) 開示方法

- ・ 閲覧または郵送により開示します。
- ・ 郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も同封し返却）します。

## (7) 問い合わせ先・郵送先

福井県立大学入学試験本部（入試企画室）  
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
TEL 0776-68-8297

## 8 その他の注意事項

### (1) 本学の総合型選抜の合格者

本学の総合型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部に出願しても受験することはできません。たとえ受験しても無効になります。ただし、特別の事情により入学手続完了後に入学辞退願を提出し入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。

### (2) 本学の総合型選抜に合格しなかった者または合格者のうち入学辞退を許可された者

本学の総合型選抜に合格しなかった者または合格者のうち入学辞退を許可された者は、国公立大学のうち、「前期日程」で試験を実施する大学・学部（本学を含みます。）から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部（本学を含みます。）から1つ、および「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つの合計3つの大学・学部（本学を含みます。）の個別学力検査等に出願することができます。ただし、当該大学・学部の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していることが必要です。

## II 入学手続、初年度納付金等

### 1 入学手続

(1) 入学手続期間 令和5年12月4日（月）～12月11日（月）（当日消印有効）

### (2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格発表後に郵送します。
- ② 書類提出は、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**によってください。直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。土曜日および日曜日は受け付けません。
- ③ 入学手続を完了した方には、入学許可証を郵送します。



### (3) 入学手続先

福井県立大学入試企画室

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-68-8297

### (4) 入学手続上の注意事項

- ① 総合型選抜の合格者が入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、総合型選抜合格者としての権利を失います。この場合、他の国公立大学・学部に出願しても受験することはできません。たとえ受験しても無効になります。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、書類の提出の際に、十分確認してください。
- ③ 入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けません。郵送の場合には、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ④ 一度受付をした入学手続書類および入学料は、理由のいかんを問わず返却しません。

### (5) 総合型選抜入学辞退

合格者は、原則として入学辞退は認められません。特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和6年1月4日（木）までに「総合型選抜入学辞退願」（具体的な理由を明記し、本人が署名、押印したもの）を本学学長あて提出し、その許可を得なければなりません。

## 2 初年度納付金

### (1) 入学料

入学手続の際に、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

- ① 福井県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ア 令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- イ 令和5年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

### (2) 授業料

- ① 金額 年額535,800円  
(令和5年度実績。なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。)
- ② 納付方法 前期（納付期限：5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて徴収します。

### (3) その他の納付金

入学時に納めていただきますが、入学許可とは関係ありません。

- ① 後援会費 50,000円（4年間）
- ② 学友会費※ 10,000円（4年間）

- ③ 同窓会費 10,000円（終身）
- ④ 学生保険 4,660円（4年間）

（金額は令和5年度の実績。金額が変更される場合もあります。）

※ 学友会とは、全学生を会員とした学生による自治組織です。学生相互の親睦を推進、学生生活の向上および地域社会への協力、貢献すること等を目的とした活動を行っています。

### 3 その他

#### （1）入学料・授業料の免除制度

国が行う高等教育の修学支援新制度を利用できます。

#### （2）奨学金

##### ◆ 奨学金の種類

奨学金には、日本学生支援機構と、その他地方公共団体や公益法人・営利法人等が行うものがあります。

奨学金には、貸与（返還義務のあるもの）と給付（返還義務のないもの）があり、多くの奨学金は貸与奨学金です。卒業後には、返還義務が生じますので、注意してください。

##### ◆ 日本学生支援機構の奨学金

日本学生支援機構では、成績（学業）の優れた学生で、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学金の給付、貸与を行っています。

<種類>

##### ・ 給付奨学金

入学料・授業料免除と併せて給付される、返還義務のない奨学金です。ただし、学業成績の不振等がある場合は、返還を求められる場合もあります。（大学院、留学生は対象外です。）

##### ・ 第一種奨学金

返還義務のある無利子の奨学金です。給付奨学金と併給する場合は、月額に制限が設けられます。

##### ・ 第二種奨学金

返還義務のある有利子の奨学金です。給付、第一種奨学金との併給も可能です。

#### （3）麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の流行予防の手続き

学内での麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

#### （4）下宿・アパート

アパート等のあっせんは行っておりません。

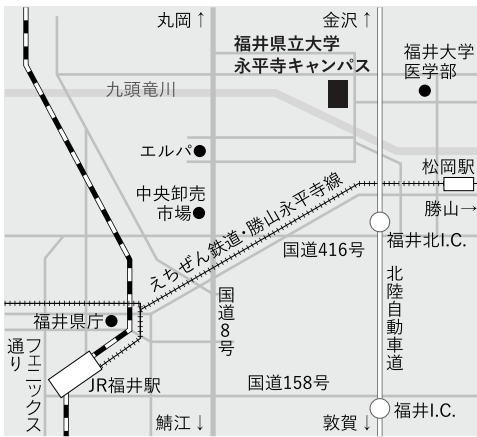
#### （5）受験の際の宿泊

宿泊施設のあっせんは行っておりません。

### Ⅲ 個人情報の取扱いについて

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- 1 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- 2 本学への出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、および⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- 3 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- 4 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- 5 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、総合型選抜の合格および入学手続に関する情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。
- 6 入学者についてのみ、本学への出願に当たってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③ 授業料徴収に関する業務を行うために利用します。



## 【永平寺キャンパス】 Eiheiji campus

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1  
 TEL:0776-61-6000(代)  
 FAX:0776-61-6012

### map&access

- 京福バス
  - ・JR福井駅西口バスターミナル
  - 大学病院線「県立大学」下車(所要時間約40分)
- 乗用車
  - ・JR福井駅より約20分
  - ・北陸自動車道 福井北I.C.より約10分

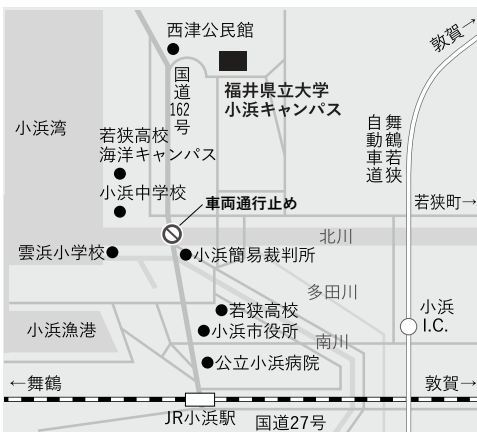


## 【あわらキャンパス】 Awara campus

〒910-4103 福井県あわら市二面88-1  
 TEL:0776-77-1443(代)  
 FAX:0776-77-1448

### map&access

- 乗用車
  - ・永平寺キャンパスより約40分
  - ・北陸自動車道 金津I.C.より約15分



## 【小浜キャンパス】 Obama campus

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1  
 TEL:0770-52-6300(代)  
 FAX:0770-52-6003

### map&access

- コミュニティバス
  - ・JR小浜駅よりバス(あいあいバス)で約10分、
  - 「西津公民館前」下車徒歩15分
- 乗用車
  - ・JR小浜駅より約10分
  - ・舞鶴若狭自動車道 小浜I.C.より約5分

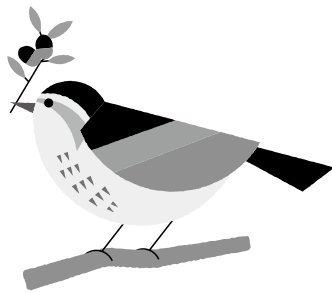


## 【かつみキャンパス】 Katsumi campus

〒917-0116 福井県小浜市堅海49-8-2  
 TEL:0770-52-7305(代)  
 FAX:0770-52-7306

### map&access

- コミュニティバス
  - ・JR小浜駅よりバス(あいあいバス)で約20分、
  - 「堅海」下車
- 乗用車
  - ・小浜キャンパスより約15分
  - ・舞鶴若狭自動車道 小浜I.C.より約20分



問い合わせ・事前相談先

福井県立大学 入学試験本部（入試企画室）

〒910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

Tel 0776-68-8297

Fax 0776-61-6012

Eメール nyusi@fpu.ac.jp

電話受付時間：午前9時～午後5時

（土曜・日曜・祝日、年末年始を除く）